

⑤ 再発予防の機能【再発予防】

再発及び合併症を予防するための治療や基礎疾患の管理、再発時の対応方法について、かかりつけ医など地域の医療機関と専門的医療機関との連携体制の充実が必要です。

国は、専門的な知識を有し、地域の情報提供等の中心的な役割を担う医療機関に「脳卒中・心臓病等総合支援センター」を配置し、センターは都道府県と連携を取りながら、地域の医療機関を支援し、協力体制を強化することとしています。本県においても「脳卒中・心臓病等総合支援センター」を開設し、地域全体の患者支援体制の充実を図る必要があります。

(3) 主な課題

(1)、(2) を踏まえ、以下の課題があると考えられます。

圏域	番号	課題
全圏域	①	心血管疾患を予防するための望ましい食事の摂り方や運動習慣の定着等、生活習慣の改善に向けた普及啓発及び環境整備
	②	生活習慣病の予防及び早期発見に資する特定健康診査及び特定保健指導の実施率（終了率）の向上に向けた取組みの推進
	③	専門的な診療が可能な医療機関への直接搬送が行われるよう、救急隊員と医療機関の連携強化
	④	心筋梗塞等の心血管疾患が疑われる者の初期治療に必要な検査及び処置、専門的な診療について、24 時間対応可能な体制維持
	⑤	合併症や再発の予防、在宅復帰を目的とした心血管疾患リハビリテーション提供体制の充実

2 対策

(1) 目指すべき方向性

- ハイリスク者の早期発見と基礎疾患の適切な管理により心血管疾患の予防を進めます。
- 急性期、回復期、維持期の各期に応じた医療が切れ目なく適切に受けられるよう関係機関の連携を促進します。
- 発症後速やかに専門的治療を開始できるよう、デジタル技術を活用した医療機関の連携の構築など、救急、診断、治療体制の整備に取り組みます。
- 合併症や再発の予防、在宅復帰を目的とした心血管疾患リハビリテーションの提供体制の充実を図ります。
- 医療及び介護の相互連携など、心血管疾患患者の在宅療養支援体制の強化を図ります。
- 新興感染症の発生・まん延時における心血管疾患患者の搬送体制を構築します。

(2) 数値目標

課題	指標の種別	指標	圏域	計画策定時	目標値 (令和11年度)
-	アウトカム 指標	虚血性心疾患の年齢調整死亡率 (人口 10 万対)	全圏域	男性 57.8 女性 26.0 (令和 2 年)	男性 34 以下 女性 12 以下
-		心血管疾患による救急要請(覚知) から救急医療機関への搬送までに要した平均時間	全圏域	31.8 分 (令和 3 年)	短縮
-		心血管疾患の退院患者の平均在院日数	全圏域	10.9 日 (令和 2 年)	短縮

課題	指標の種別	指標	圏域	計画策定時	目標値 (令和11年度)
-	アウトカム 指標	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患及び大動脈疾患患者の割合	全圏域	虚血性心疾患 89.3% 大動脈疾患 61.1% (令和2年)	増加
②	プロセス 指標	特定健康診査の受診率	全圏域	57.5% (令和3年)	70%以上
②		特定保健指導実施率（終了率）	全圏域	31.1% (令和3年)	45%以上
① ③		心肺機能停止傷病者のうち一般市民により除細動が実施された件数	全圏域	23件 (令和3年度)	増加
③ ④		PCIを施行された急性心筋梗塞患者のうち90分以内の冠動脈再開通割合	全圏域	67.2% (令和3年)	増加
⑤		外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数	全圏域	7,067件 (令和3年)	増加
⑤		入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数	全圏域	3,860件 (令和3年)	増加

(3) 今後の施策

- 県民に対し、心血管疾患の前兆、症状、発症時の対処法等に関する継続的な啓発を行います。(課題①)
- ライフステージに応じて健やかで心豊かに生活できるよう、生活習慣の改善や社会環境の質の向上を通じた社会全体での健康づくりに努めるとともに、心血管疾患の予防及び早期発見に資する特定健康診査及び特定保健指導の必要性を周知し、県民の健診受診を促します。(課題①②)
- 県メディカルコントロール協議会と連携し、救急医療における心血管疾患の検証や医療機関と救急隊員との連携強化を促進します。(課題③)
- 新興感染症の発生・まん延時における心血管疾患患者の搬送体制を構築します。(課題③)
- 急性期医療においては、限られた医療資源を有効に活用しつつ、デジタル技術の活用等による施設間ネットワークを構築します。(課題④)
- 急性期、回復期、維持期の各期に応じて医療サービスや介護サービスが切れ目なく適切に受けられるよう、在宅医療の体制整備や治療と仕事の両立支援など、関係機関の相互連携を強化します。(課題④⑤)
- 疾患管理プログラムとして、リハビリテーションを急性期の入院中から開始し、回復期から維持期・生活期にかけても継続する体制を強化します。(課題⑤)

※具体的な施策は、「第2期岐阜県循環器病対策推進計画」に基づき実施します。